

茂原市青少年相談員連絡協議会

# 青少年相談員だより

発行日/令和6年3月31日  
TEL 0475-23-2111(代)

発行所/茂原市青少年相談員連絡協議会(茂原市道表1 茂原市教育委員会内)  
会長・草野 智由 編集責任者・高橋 新也

vol.  
**106**  
2023

## 千葉県青少年相談員60周年記念大会

8/20(日)、千葉市にある青葉の森公園芸術文化ホールにて、千葉県青少年相談員60周年記念大会が開催されました。式典には、熊谷県知事をはじめ多くのご来賓や県内各地の青少年相談員の仲間が駆けつけ、盛大に開催されました。また、千葉敬愛高校によるダンスパフォーマンスや佐々木成三氏による記念講演も行われ、大会に華を添えていただきました。

本事業は、新型コロナウイルス感染症のため子供達が対面で集まることが出来ないことから、折り鶴を県内の小学生に折ってもらい、万羽鶴として1つに集まることを目的として企画されました。折り鶴は、県内各地区で担当色が決まっており、長生地区は青色の折鶴を担当しました。小学生が想いを込めて折ってくれた鶴は、相談員がひとつひとつ丁寧に糸通しを行いました。想いを紡いだ折り鶴は、県内各地から約15万羽が集結し、綺麗な虹色を描いてくれました。

お預かりした折り鶴は、千葉県庁やイオンモール各店に展示され、子供たちの想いを見ていただくことが出来ました。私たち青少年相談員は、引き続き「子供たちの笑顔のために」活動をしてまいります。



茂原市青少年相談員連絡協議会  
第21期会長 草野 智由

### 今年を振り返って、来年度の抱負

日頃より、青少年相談員の活動にご理解ご協力を頂き、誠にありがとうございます。令和5年度は行動制限が解除された中での活動となりましたので、1年間の活動を簡潔にご報告させていただきます。

千葉県青少年相談員制度が今年60周年を迎えることから、令和5年8月に記念大会および記念事業を行いました。記念事業は、子どもたちに自分の抱えている思いや夢、願いを込めて鶴を折ってもらい、それらの夢や願いなどがかなうよう、青少年相談員が心を込めてつなく折り鶴イベントを実施しました。約15万羽の折り鶴を記念大会で披露することができました。記念大会では、熊谷県知事をはじめ多くのご来賓に来ていただき、会場には県内各地の青少年相談員の仲間が駆けつけていただき、盛大に開催することができました。

市内の活動としては、青少年補導員業務で実施している防犯パトロールや、令和5年7月に茂原七塔まつりでのパトロール&会場周辺の清掃活動を行い、久々に元気のある茂原を感じながら子供たちの安全確保に努めました。

写真コンテストも第3回を迎え、今年は「私の好きな○○!」というテーマで、前回より2倍以上の小中学生に参加して頂きました。恒例となったショッピングプラザアスモさまでの受賞作品展示は、最も目立つセンターコートにて頂き、多くの皆さまにご覧になって頂くことができました。

新たな取り組みとしては、令和5年11月に青少年育成茂原市民会議との共催で、小学生同士の交流を目的にタッチパレールホール交流大会を開催し、タッチパレールホールを通じて新たな出会いや交流を深めることができました。

長生郡市での活動では、令和5年11月に睦沢町のパークむつざわにて長生地区「少年の日・地域のつどい大会」が開催され、トレジャー鬼ごっこを通じて、各市町村のみならず市内小学生同士の交流も図ることができました。

右記以外でも、残念ながら雨天中止となったつつじマラソン大会や各小学校行事への参画など、地域の子供たちのために活動を展開して参りました。私たちの活動については、SNSにて発信しておりますので、ぜひご覧ください。

世間は、すっかり日常を取り戻しました。令和6年度は、今まで取り組んできた活動を継続しつつ、時代の変化に対応するためマイナーチェンジしながら、子供たちの思い出に残る活動をして参りますので、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

茂原市青少年相談員連絡協議会



Facebook



Instagram

## 7月 茂原ブロック活動報告 納涼大会

7月22日(土)茂原小学校にて、恒例の納涼大会が開催されました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で代替イベントを秋に開催しましたが、今年は例年通り夏休みになって最初の土曜日開催でした。

昨年から相談員ブースを新設して型抜きを始めましたが、今年は校舎内の理科室を使用させていただき、型抜きを行いました。昨年同様、多くの子供たちが挑戦して頂くとともに、「懐かしいな〜」と多くの保護者も挑戦して頂きました。

また、型抜きブースのお手伝いとして中学生(OB)が大活躍。「やってみると意外と楽しい」という言葉に、未来の相談員候補を見つけました。

また、会場内では様々な縁日コーナー、市内高校生によるダンスイベント等、子供たちの喜んだ顔を見れて、イベントも大成功でした。

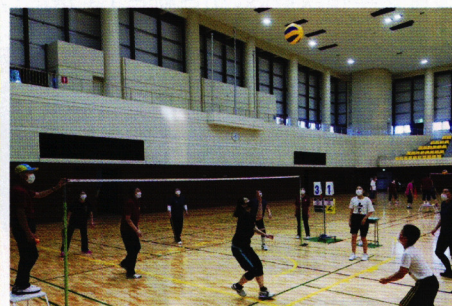


## 9月 レッツエンジョイスports (タッチバレーボール)

9月3日(日)に行われた、タッチバレーボール体験教室『レッツエンジョイスports』に運営要領やルール学習のため参加してきました。

老若男女問わず、約100人程の方々が参加されて、楽しく体を動かしていました。

参加された皆様、お疲れ様でした。



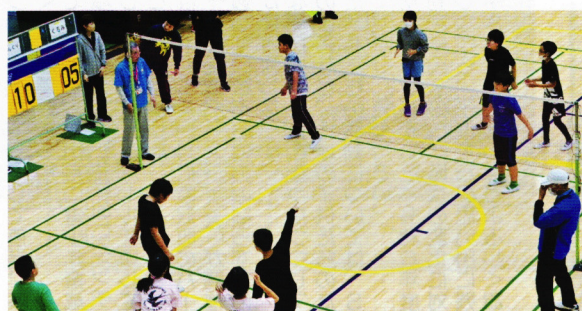
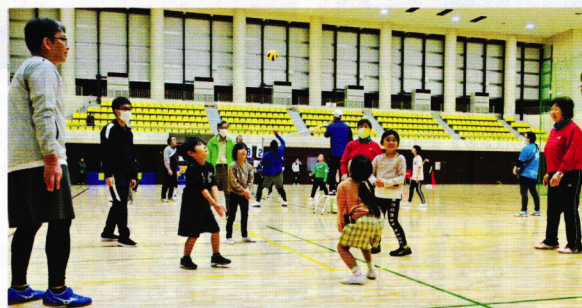
## 11月 タッチバレーボール交流大会

11月23日(木)茂原市民体育館にて、小学生同士の交流を目的に、令和5年度タッチバレーボール交流大会を青少年育成茂原市民会議と共同開催しました。

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染リスクが低くなっている昨今ですが、定員に満たず少人数で行いました。

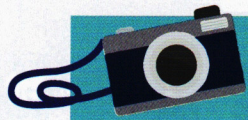
そこで急遽、参加者について来ていたちびっ子たちでチームを作り、タッチバレーボールを会場全員で楽しみました。

また、小学校の運動会で目にする『台風の目』やフリスビーとドッジボールが合体した競技『ドツヂビー』で身体を動かしました!





## 第3回



## 写真コンテスト

テーマ:「私の好きな○○!」



## 最優秀賞



## 「僕の好きな恐竜と公園」

鈴木 輝空<sup>そら</sup>さん (東部小4年)

大好きな居場所である公園で、大好きな恐竜たちが遊ぶ最高の一枚を投稿して頂きました。

「好きなものを好きな場所で楽しむ」と言う当たり前のことが、どんなに幸せで楽しいか、写真から伝わってきました。もし私が公園で、独自の世界観に没頭しながら恐竜同士を遊ばせたり戦わせたりしている子を見かけたら、「ああ、きっとこの子はとても楽しく幸せな時間を過ごしているだろう」と心から思うでしょう。

大人になっても童心を忘れず、これからも大好きなものを見つけ続けてください。

印象に残ったのは、どちらの方もご自身で撮影した写真を投稿して頂いており、撮影センスの良さも感じさせる素晴らしい作品でした。

コロナ禍をきっかけに始まったこの取り組みも、回を重ねるごとに投稿数も増え続け、今年の投稿数は昨年の2倍以上となりました。投稿して頂きました皆様へ、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

記念品として贈呈しました写真は、ぜひ家庭に飾って楽しんでいただけたら幸いです。たくさんのご参加、本当にありがとうございました。

## 最優秀賞



## 「私の好きな銀杏並木と先生とクラスメイト」

宮腰 侑希<sup>ゆうき</sup>さん (南中3年)

中学3年生最後の思い出に撮った大好きなものの詰まった写真を投稿して頂きました。

普段何気なく通っている風景や、別れや終わりが近づくと違った見え方になってくるものです。写真には写らない通学時の匂いや空気感、共に写っている人との楽しい思い出が浮かんできて、きっと充実した学生生活だったと感じさせて頂きました。学生時代の風景は、時として夢に出るほど記憶に刻まれています。将来、この写真を見返してみても、仲間たちと学生時代の思い出を語ってみてはいかがでしょうか。

